

## 桂の木 長野県長野市戸隠

### 豊岡のカツラ

長野県天然記念物 幹囲：10.7 m 樹高：30 m

親鸞聖人が、建暦2年（1212年）戸隠参詣の際、荒倉山に登り、鬼女紅葉遺跡を見聞した。その帰途に杖として使った桂の木を植えたものと言われている。葉を香にたくと上品な香りを漂わし、「お香の木」とも呼ばれる。

伝承では「その家では水を汲みに下の沢まで通わなくてはならないということを聞いた聖人が持っていた桂の木の杖を地面にさすと、そこから水が湧いた」というものもある。



桂の木